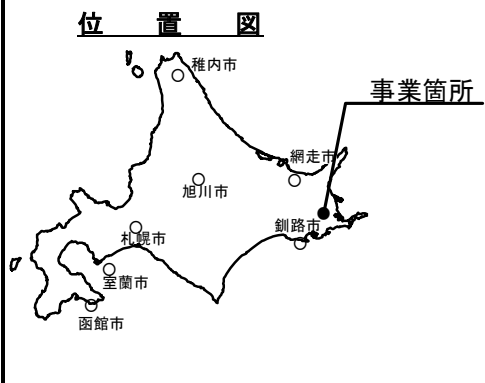



再評価結果（平成23年度事業継続箇所）

担当課：道路局環境安全課

担当課長名：吉崎 収

事業名 地域高規格道路 根室中標津道路 主要地方道 根室中標津線	事業区分 地方道	事業主体 北海道		
起終点 自：北海道野付郡別海町別海 至：北海道野付郡別海町中春別		延長 8.1km		
事業概要 根室中標津道路は、北海道横断自動車道と地域高規格道路釧路中標津道路とを連結する釧路・根室圏の骨格幹線道路として重要な役割を担う地域高規格道路である。 当該事業は、このうち、別海町別海から別海町中春別に至る約8.1kmを完成2車線で整備するものである。				
H13年度事業化 H一年度都市計画決定 H17年度用地着手 H19年度工事着手				
全体事業費 66億円 事業進捗率 48% 供用済延長 3.6km				
計画交通量 8,500台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.6 (残事業) 2.2	総費用 (残事業/事業全体) 31/65億円 (事業費：29/61億円 維持管理費：2.0/3.7億円)	総便益 (残事業/事業全体) 69/107億円 (走行時間短縮便益：54/84億円 走行費用減少便益：15/24億円 交通事故減少便益：-0.3/-0.3億円)	基準年 平成22年
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=2.4(交通量+10%) B/C=2.0(交通量-10%) 事業費変動：B/C=2.0(事業費+10%) B/C=2.5(事業費-10%) 事業期間変動：B/C=2.1(事業期間+20%) B/C=2.3(事業期間-20%)				
事業の効果等 ・国土・地域ネットワークの構築（地域高規格道路整備区間指定 野付郡別海町別海～野付郡別海町中春別 H12.12.8km） ・円滑なモビリティの確保（中標津空港へのアクセス向上が見込まれる 根室市～中標津空港 3分短縮） ・物流効率化の支援（別海町の生乳、根室市のサンマなどの農・水産物の流通の利便性が向上） ・安全で安心できるくらしの確保（二次医療施設（中標津町立中標津病院）へのアクセス向上が見込まれる） 外9項目に該当				
関係する地方公共団体等の意見 釧路根室管内市町村、商工会、農協、漁協などで構成される「釧路根室トライアングル整備構想連絡会議」や根室市など1市4町で構成される根室地方総合開発期成会等より、整備促進の要望を受けている。				
事業評価監視委員会の意見 ・事業の必要性に変化はなく経済効果についても認められており、事業達成が十分に見込まれていることから、当該事業の継続実施が妥当である。 ・北海道知事の方針：委員会の意見を受けて、事業継続とした。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 事業採択時より再評価実施時までの周辺環境の変化は特にない。				
事業の進捗状況、残事業の内容等 【執行済み額】事業費32億円（進捗率48%）				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 用地買収も順調に進められるものと見込まれており、事業計画に与える状況変化や事業進捗に影響を与える懸案事項もなく、十分に事業の達成が見込まれる。				
施設の構造や工法の変更等 構造要件の見直しにより現道を活用した拡幅、線形改良による整備に変更し、コスト縮減を図っている。				
対応方針 事業継続				
対応方針決定の理由 以上の事業の効果及びコスト縮減等の内容、事業評価監視委員会における審議、知事の方針を踏まえ、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。				
事業概要図				
				

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。